



CONTENTS

YIA Event Calendar 2013-2014 2

JICA 通信「日系社会ボランティア活動紹介」 4

Festival do BRASIL, Programação de eventos 5

Voice from Yamanashi, Cozinha Internacional 6

Voice from Yamanashi, Brasil Festa etc. 7

Voice from Yamanashi (シンガーソングライター 岩崎けんいち)・8

Cooking @ Home ブラジル家庭料理「コシーニャ」

Information 9

YIA Event Calendar 10

国際交流協会では、平成 25 年度もさまざまな事業を展開していきます。世界の国々の文化や習慣を楽しみながら学ぶイベントや講座、災害時や医療機関での通訳ボランティアを育成するセミナーや日本語ボランティアを対象としたスキルアップセミナー、昨年度に引き続き行う地域住民防災力向上事業等、多彩な内容でお届けしていきます。

O Centro Internacional de Yamanashi está programando diversas atividades para 2013 como eventos e aulas de cultura estrangeira, seminários para formação de intérpretes voluntários para casos de desastres e casos médicos, seminários para melhorar as habilidades didáticas dos professores voluntários de língua japonesa, além de continuar com as atividades, iniciadas em 2012, para os residentes estrangeiros se prevenirem dos desastres naturais. Ainda temos muito mais novidades, venha conferir!

In 2013, the International Association will be conducting many projects. There will be events and classes where you will be able to have fun and learn about cultures and customs from many countries, a seminar for volunteer interpreters (disaster and medical institution) and seminars for volunteer Japanese teachers to improve their skills. Also, in continuation from last year, we will conduct seminars on improving disaster management abilities for foreign residents community.

YIA イベントカレンダー 2013-2014

平成25年度財団法人山梨県国際交流協会の主な事業をご紹介します。

6月

JUNE

■ 市町村国際交流協会等連絡会

期日：6月14日(金) / 2月 年2回

当協会及び市町村国際交流協会等の事業紹介をはじめ、協会が抱える課題等について意見交換を行う連絡会を開催します。

■ 国際サロン「山梨県 ミナス・ジェライス州姉妹締結40周年記念イベント ブラジル・フェスタ」 International Salon "Brasil Festa"

期日：6月29日(土) 12:00～15:00

今年、山梨とミナス・ジェライス州は姉妹締結40周年を迎えます。ブラジルの音楽や料理を楽しみながら、ブラジル出身の外国人住民の皆さんと交流を図ります。

Date: June 29th 12:00～15:00

In 2013, we will celebrate the 40th anniversary of the sister-state relations between Yamanashi Prefecture and Minas Gerais State. Come and enjoy Brazilian music, dance and food while spending time with Brazilians living in Yamanashi.

■ JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト

期日：～9月まで

全国の中学生・高校生を対象にしたエッセイコンテストで、開発途上国の現状と国際協力の必要性について理解を深め、国際社会の中で日本は何をすべきか、また自分たちひとりひとりがどう行動すべきかについて考えてもらうことを目的に毎年開催しています。

7月

JULY

■ 夏期限定 外国語講座「TOEIC 基礎力アップ講座」

期日：7/6～8/24 全土曜日 8回、14:00～16:00 / 定員：15名

毎年好評をいただいている TOEIC 講座。TOEIC スコア 500～600 点台を目指している方を対象に開講します。

■ 夏期限定 外国文化講座「イタリアン・カルチャー」

期日：7/20, 27, 8/3, 24 全土曜日 4回 10:00～11:30 / 定員：15名

イタリアの歴史や観光、食文化、人々のライフスタイル等に触れながら「イタリア」を学ぶ講座です。※ 講座は日本語で行います。

■ 山梨・アイオワ青少年育成事業

期日：7月31日(水)～8月6日(火)

本県の高校生をアイオワ州に派遣し、ホームステイや現地での体験プログラムを通じて両州の架け橋となる国際感覚を養う機会とします。

8月

AUGUST

■ 地域住民防災力向上事業

災害時における外国人住民キーパーソンの役割を学ぶセミナー

「避難所宿泊体験」^{NEW!}

"shelter accommodation experience"

期日：8月24日(土)～25日(日) 場所：甲府市内

外国人キーパーソンや外国人サポーターを対象として避難所の宿泊体験を行い、災害時を想定した救出訓練や炊き出し訓練などを学びます。

Date: August 24th-25th Location: Kofu City

Targeted at foreign key persons and foreign community supporters. Experience shelter accommodations, disaster drills with rescue training and rice distribution.

9月

SEPTEMBER

■ 外国語/外国文化講座 開講

期日：～2月まで

英語、イタリア語、フランス語等の語学講座、さまざまな国の芸術、音楽、料理、生活などを紹介し、異文化理解を深める外国文化講座を開講します。

■ 「日本語能力試験 N2 合格をめざそう！」開講 Japanese language class "Let's pass N2!!" ^{NEW!}

期日：9/6～11/22 全金曜日 12回、18:30～20:30

定員：15名

外国人住民の皆さんなど、日本語能力試験 N2 (旧 2 級) 以上の合格を目指す人を対象に、試験に必要な漢字、語彙、文法、聴解などを学ぶ日本語講座です。

Date: September 6th～November 22nd

every Friday 18:30～20:30 / 15 students

Japanese course for foreign residents who intend to pass the JLPT N2 (and above) and want to study the necessary kanji, vocabulary, grammar and listening.

■ 日本語ボランティアブラッシュアップセミナー ^{NEW!}

期日：9月28日(土)、10月26日(土) 全2回

外国人住民などの日本語学習を支援するため、日本語指導ボランティアを対象に、スキルアップ法を学ぶ実践的なセミナー&ワークショップを開催します。(共催/山梨日本語ボランティアの会)

■ 地域住民防災力向上事業

災害時通訳ボランティアセミナー

"Seminar for volunteer interpreters during disasters"

期日：9月28日(土)

場所：御坂農村環境改善センター

災害弱者となりがちな外国人を支援する通訳ボランティア人材を育成するため、その役割や心がまえ、通訳の基礎知識を学ぶセミナーを開催します。

Date: September 28th

Location: Misaka Noson Kankyo Kaizen Center, Fuefuki City

A seminar to learn the attitudes and roles, and basic knowledge of interpretation, so volunteer interpreters can better help foreigners in times of disaster.

■ 地域住民防災力向上事業

外国人住民等のための「避難所体験」

"Shelter Experience"

期日：9月29日(日)

場所：笛吹市 清流館

防災意識の向上を図ることを目的として避難所体験を行います。防災への備えや災害時の対処法について学び、通訳ボランティア実践練習のための機会とします。

Date: September 29th Location: Seiryukan, Fuefuki City

Improving awareness of disaster prevention by experiencing a shelter. Learn how to prepare for disaster and disaster prevention. It also is an opportunity for volunteer interpreters to practice.

10月 OCTOBER

■ 国際サロン「ハロウィン・パーティー」

期日：10月19日（土） 対象：幼稚園～小学生

世界中の子ども達が楽しみにしているハロウィン。仮装コンテスト、ゲーム等を通して、本場のハロウィンを楽しみましょう。

■ JICA ボランティア募集

期日：～11月中旬

青年海外協力隊（20～39歳）とシニア海外ボランティア（40～69歳）の募集をします。ご自身の技術や経験を海外で生かしてみませんか。

■ JICA ボランティア「体験談&説明会」

青年海外協力隊とシニア海外ボランティアの募集説明会を行います。山梨県出身のOB/OGの体験談もあります。日系社会ボランティアの募集もあわせて行います。

11月 NOVEMBER

■ 外国人相談の日

"Foreign residents consultation day"

外国人住民を対象に県弁護士会、県（労政雇用課）と共催し、一日法律相談会を開催します。

Free consultation with the Yamanashi Prefectural Attorney's Association and public notaries.

12月 DECEMBER

■ ワールド・チャリティー・クリスマス

"World Charity Christmas"

期日：12月14日（土）

チャリティーを目的として、世界のさまざまな音楽や民族舞踊の発表、外国料理の紹介などを行うクリスマスイベントを開催します。その収益を国際協力団体等に寄付します。

Date : December 14th

This Christmas event is for charity. There will be various activities including music, dance and food from around the world. The proceeds of this event will go to an international cooperation organization.

1月 JANUARY

■ 国際交流センター利用者のための防災訓練

国際交流センター利用者（入居者、来館者等）を対象として、地震・火災等の災害発生時を想定した避難訓練を実施します。

■ JICA ボランティア活動報告会&教師海外研修授業実践報告会

期日：1月18日（土）

JICA ボランティアのOB・OGが派遣されていた国の様子や活動の様子など写真やビデオを使って紹介します。同時に、夏休みに行われる教師海外研修の授業実践報告会も行います。

■ 医療通訳ボランティアセミナー

期日：1月26日（日）

医療機関等において日本語での意思疎通が困難な外国人支援を目的として、医療に関する通訳ボランティアを育成するためのセミナーを開催します。ロールプレイを導入し、より実践を重視したセミナーです。

2月 FEBRUARY

■ 観光通訳ボランティアガイドセミナー

期日：2月1日（土）、16日（日）

場所：県立国際交流センター 他

（社）やまなし観光推進機構と連携し、英語・中国語・韓国語に対応した観光ボランティアガイドを養成するための研修を実施します。

■ 山梨インターナショナル・スクールデイ

期日：2月2日（日）

外国の高校の授業形態で、英語による体験学習の機会を提供します。

3月 MARCH

■ 県内在住外国人の暮らしを考える意見交換会

外国人住民が抱えるさまざまな生活上の問題の解決策等について検討を行う意見交換会を開催します。

その他

■ にほんご講座

"Japanese language classes"

外国人住民など日本語を勉強したい人に対し、日常生活に必要なコミュニケーションを中心とした実践的な初級日本語講座です。（無料）

■ 国際理解講演会

国連思想の普及と国際交流、国際協力に対する理解促進を図るための講演会を開催します。

■ オープンキャンパス「やまなし YIA 国際塾」

期日：秋頃～12月

世界の現状や課題について理解を深め、グローバルな視野をもった国際人を育成するため、国際関係に携わる様々な人材を講師として招き、開放講座を実施します。

■ グローバル支援事業

年間を通じて募金や未使用の文具等の収集活動を行い、開発途上国及び海外の被災地等の支援に役立てます。

■ 「専門家相談」（予約制）

"Specialist consultation" (reservation only)

期日：毎月第1水曜日 18:30～21:00 / 毎月第3日曜日 13:00～16:00

外国人住民を対象に、法律を専門とする大学教授や多言語での対応が可能なカウンセラーが生活や労働問題などに関する相談業務を実施します。

Date : First Wednesday of every month 18:30 ~ 21:00

Third Sunday of every month 13:00 ~ 16:00

Multi-language counseling available for foreign residents with a university law professor regarding various labor issues and daily life in general.

■ 「山梨県国際交流協会ニュース」掲載

"Yamanashi Multilingual News Weekly"

山梨日日新聞社が県内の1週間の主なニュースを4カ国語で提供する、「4カ国語版ウイークリーニュース山梨」に「国際交流協会ニュース」を掲載しています。山梨日日新聞社/毎週火曜日発行 山日テレビガイド中面に掲載。（対象言語：日本語、韓国語、英語、ポルトガル語）

The Yamanashi Multilingual News Weekly is published every Tuesday by Sannichi News, which focuses on major news issues and announcements from the Yamanashi International Association. Please refer to the page inside the TV program for further information.

Available in Japanese, Korean, English and Portuguese.



「山梨県国際交流協会 facebook」^{NEW!}

国際交流協会からのお知らせの他、県内の国際交流・協力、多文化共生に関すること、多言語情報などを共有していきます。Facebookに登録してなくても閲覧が可能です。登録している方は、ぜひ「いいね!」をしてください。↓

<https://www.facebook.com/YamanashiInternationalAssociation>



1



2



4



5



3



6

1 カーニバル 2 カーニバルの豪華な山車 3 赤い鳥居がシンボルの東洋街 リベルダーヂ
4 ブラジル日本文化福祉協会ビル 5 図書館を利用する方々 6 文協図書館 移民関係図書室にて



司書・学会員
藤澤 友子さん

みなさんこんにちは！ JICA山梨デスクの市川です。
今回は、日系社会ボランティアの藤澤友子さん（ブラジル・司書・学会員）から届いた活動の様子をご紹介します。

ブラジルはとても広い国です。国土は日本の23倍で、国内で時差が2時間あり、北と南ではまるで別の国です。

ブラジルと言えば、カーニバル。ほぼ裸の美女がセクシーに踊るあのお祭り！というイメージですが、実はそれだけではありません。チームごとに毎年テーマを決め、テーマに合わせて踊り、音楽、山車、衣装を作ります。1つのチームはおよそ3,000人で、老若男女問わず、さまざまな人が参加します。制限時間内に会場をパレードし、きらびやかさを競う真剣勝負！一夜限りのお祭りに、1年間ためたお金をつぎ込む人もいます。今年は、韓国の移民50周年記念をテーマにしたチームもありました。ブラジルには、イタリア、ドイツ、日本などたくさんの国の移民が暮らしています。

私は、日系社会ボランティアとして、サンパウロにあるブラジル日本文化福祉協会の図書館で活動してきました。1908年、最初の移民がブラジルに渡り、今やブラジルの日系人は160万人いると言われています。5世、6世の時代になり、日本語を話せる人・読める人が減っていますが、図書館の利用者は日本生まれの1世が中心で多くの方に利用されています。図書館の蔵書はおよそ5万冊、ほとんどが日本語の本です。私はその中でも、貴重な移民に関係する資料の整理を行ってきました。日本から一番遠い国に生きた人たちの記憶を、後世まで保存できる活動に関わることができて、うれしく思っています。多くの移民を受け入れてきたブラジルは、国土だけではなく、人々の心も広く大きな国だと実感しています。

JICA山梨デスク 市川 裕美
〒400-0035 甲府市飯田二丁目2-3 (財)山梨県国際交流協会内
Tel.055-228-5419 Fax.055-228-5473 jicadpd-desk-yamanashiken@jica.go.jp
JICA <http://www.jica.go.jp>

ビル一般建物の総合清掃管理・一般廃棄物、産業廃棄物処理

山梨管財株式会社

- 全国ビルメンテナンス協会 会員
- 山梨県ビルメンテナンス協会 会員
- 山梨県産業廃棄物協会 会員
- 甲府市廃棄物事業協同組合 会員
- クリーンネット笛吹協業組合 員

全業種

無料にて御見積いたします。



山梨県甲府市和戸町353-24 本社TEL 055-235-1712(代) 石和支店TEL 055-263-5165



Festival do BRASIL

Em virtude da comemoração dos 40 anos do Acordo de Irmandade entre a província de Yamanashi e o Estado de Minas Gerais, faremos uma festa de cultura brasileira para promover um maior intercâmbio.

Convidamos todos para participarem e se divertirem com os nossas atrações (shows de samba e bossa nova), além de degustar o nosso delicioso churrasco e guaraná. Não perca também as apresentações das crianças brasileiras residentes em Yamanashi.

**Data: 29 de Junho, 2013 (sáb),
das 12:00h às 15:00h**

Local: Centro Internacional de Yamanashi

2-2-3 lida, Kofu Tel: 055-228-5419

* **Entrada Gratuita**

Colaboração:

Associação Brasileira de Yamanashi

Atrações:

- Show de Samba por G.R.B.E.S DOMINGUEIRO DO SAMBA
- Show de Bossa Nova por Nanamari
- Capoeira
- Apresentação das crianças brasileiras e exibição de filme
- Brincadeiras típicas
- Comida brasileira
- Entendendo um pouco mais sobre Minas Gerais
- Observando os pontos turísticos brasileiros

Planejamento, Realização e Informações:

Associação Internacional de Yamanashi

Tel. 055-228-5419 Fax. 055-228-5473

www.yia.or.jp webmaster@yia.or.jp



CALENDÁRIOS DE EVENTOS DO YIA 2013-2014

Festival do Brasil

Evento em comemoração dos 40 anos do acordo de irmandade entre a Província de Yamanashi e o Estado de Minas Gerais. Venha interagir e se divertir com música, dança e comidas típicas brasileiras.

Data: 29 junho 2013 (sáb), 12:00h às 15:00h

Local: Centro Internacional de Yamanashi

Entrada Gratuita (prato de comida típica será cobrado a parte)

Seminários para estrangeiros aprenderem como se comportar num desastre – Experimentando os abrigos

Treinamento, com duração de dois dias e realizado no abrigo, é destinado aos estrangeiros aprenderem a como cozinhar, escapar e resgatar alguém em momentos de desastre natural.

Data: 24 e 25 agosto (sáb. e dom.) **Local:** Cidade de Kofu

Curso: “Vamos passar na Proficiência de Língua Japonesa N2”

Você que vai prestar a prova de língua japonesa N2, preste atenção: abrimos vagas para o curso de japonês com dicas sobre kanjis, vocabulário, gramática e compreensão auditiva; tudo para que você possa obter sucesso na prova.

Data: 06 setembro a 22 novembro (todas as sextas-feiras), das 18:30h à 20:30h

Local: Centro Internacional de Yamanashi **Limite:** 15 pessoas

Seminários para Intérpretes Voluntários para casos de desastre

Seminários sobre o papel do intérprete e as técnicas básicas de interpretação, visando treinar voluntários que possam dar apoio aos estrangeiros, que normalmente se tornam as vítimas mais frágeis em casos de calamidades.

Data: 28 setembro (sáb.)

Local: Fuefuki-shi Misaka-cho Kuriai 371-2, Centro Misaka Nouson Kankyou Kaizen (御坂農村環境改善センター)

Seminários para aprender a como se comportar em casos de desastre – Experimentando os abrigos

Participe de uma experiência em um abrigo para se conscientizar e se preparar na prevenção de desastre, também é uma boa oportunidade aos intérpretes voluntários colocarem em prática suas habilidades.

Data: 29 setembro (dom)

Local: Fuefuki-shi Seiryuukan

Festa do dia das Bruxas

Tragam as crianças para se divertir nesta festa típica de “Halloween”. Haverá jogos, brincadeiras, além de um concurso para escolher as melhores fantasias.

Data: 26 outubro (sáb)

Local: Centro Internacional de Yamanashi

Público: Crianças da pré-escola ao ensino fundamental

Dia de Aconselhamento

Aconselhamento gratuito com escrivão e advogado da Província de Yamanashi sobre diversos assuntos.

Data: Novembro **Local:** Centro Internacional de Yamanashi

World Charity Christmas 2013

Natal beneficente realizado anualmente no Centro Internacional de Yamanashi, com comidas típicas, shows, jogos e brincadeiras para crianças.

Data: 14 dezembro (sáb) **Local:** Centro Internacional de Yamanashi

Treinamento de Emergências

Preparação para enfrentar terremotos e incêndios. Aprenda a apagar focos de incêndio e experimente o tremor de um terremoto de grande magnitude com a ajuda de um simulador (p/ residentes, estudantes e estagiários estrangeiros)

Data: Janeiro 2014 **Local:** Centro Internacional de Yamanashi

Seminários para intérpretes médicos voluntários

Seminários sobre “interpretação médica” e simulação de casos de atendimento médico com o intuito de aprimorar as habilidades dos voluntários para que estes ajudem os viajantes e residentes estrangeiros em dificuldades.

Data: 26 janeiro 2014 (dom) **Local:** Centro Internacional de Yamanashi

Bate papo para melhorar o cotidiano dos estrangeiros residentes na província

Bate papo entre os residentes estrangeiros, representantes do governo e ONGs sobre as dificuldades cotidianas enfrentadas e a busca por soluções a elas.

Data: Março 2014 **Local:** Centro Internacional de Yamanashi

Suporte Global

Durante o ano inteiro realizamos arrecadação de fundos e de materiais escolares novos para serem doados aos países em desenvolvimento; áreas que foram afetadas por algum desastre entre outras localidades.

Período: durante todo o ano **Local:** Centro Internacional de Yamanashi

Notícias do Centro Internacional de Yamanashi (publicação)

Período: durante todo o ano

O jornal Sanninchi Shimbun publica semanalmente, nas páginas do “Jornal Semanal Multilíngue de Yamanashi em Quatro Idiomas”, as principais notícias e acontecimentos da província, além de informações da Associação internacional de Yamanashi em quatro idiomas: japonês, coreano, inglês e português.

A publicação é feita todas as terças-feiras e se encontra no verso da página “Kodomo Weekly” do jornal.



Ken'ichi Iwasaki
Cantor e compositor nascido em Minobu que hoje reside na cidade de Chuo, se juntou aos voluntários que participam dos eventos do "Heritage Music Festival" cuja arrecadação foi convertida à construção e manutenção de uma escola na Vila Phum Chreh (Camboja). Também viaja quase todos os anos à Camboja para ajudar na manutenção e levar esperanças às crianças. Após o Grande Terremoto de 2011, duas vacas, apelidadas de Fuku-chan e Shima-chan foram resgatadas. A partir desse fato o sr. Ken'ichi visualizou uma oportunidade para criar o projeto "Sonhos para Fuku-chan e Shima-chan" em que ajuda na reconstrução das áreas afetadas pelo Grande Terremoto.

O entrevistado de hoje é o sr. Ken'ichi Iwasaki que participa apaixonadamente de atividades como a música, Camboja e à reconstrução da área afetada pelo Grande Terremoto de 2011.

■ Você tem atuado em uma gama de atividades. Em quais atividades você planeja atuar este ano?

I: Basicamente, quero continuar com os meus atuais projetos, com a diferença de que pretendo me esforçar muito mais este ano. Quero expressar os meus sentimentos e pensamentos através da minha música e arte. Também através das atividades dos voluntários do concerto de caridade "Heritage Music Festival", arrecadamos uma soma suficiente para construir uma escola no Camboja. Contudo, a dificuldade não está em construí-la, mas sim em mantê-la.

Para manter uma escola é necessário dinheiro para a eletricidade, o salário dos professores, o material escolar das crianças entre outros custos. Assim, eu realmente acho importante visitar a escola todos os anos para compreender as condições pela qual a mesma passa com o intuito de ajudar em sua manutenção e divulgar aos outros o que é necessário fazer.

■ Conte-nos um pouco mais sobre Fuku-chan e Shima-chan, além de seu trabalho na recuperação das áreas devastadas pelo grande terremoto de 2011.

I: Após o terremoto, duas vacas foram resgatadas e enviadas para a cidade de Iitate (Fukushima), onde receberam o nome de Fuku-chan e Shima-chan. Aproveitando o espaço disponível da cidade de Minami Alps, meus colegas e eu contruímos uma pequena cabana, um cercado e até compuz uma música para elas. Atualmente, estamos trabalhando para transformar a cabana num curral. Meu sonho? É

devolve-las a Fukushima, mas não tenho a mínima ideia de quando isso será possível. Entretanto, o importante agora é que tanto Fuku-chan quanto Shima-chan estão vivendo alegremente aqui em Yamanashi e isso é algo incrível.

■ Você tem, frequentemente, visitado escolas de todos os níveis e interagido com as crianças e jovens.

I: Sim, é verdade. Sou convidado para visitar as escolas e apresentar sobre a compreensão internacional e afins. Uso esses convites como oportunidade para expor aos alunos a minha experiência no Camboja, além de falar sobre Fuku-chan e Shima-chan. Obviamente, eu não vivenciei a Guerra Civil Cambojana nem mesmo sou um expert em energia nuclear; mesmo minha música é recente e não tem história, porém eu vi com os meus próprios olhos como as crianças cambojanas estão vivendo bravamente, não importando por quais condições estejam passando. Quero passar essa recente importante "história da vida" ao máximo de crianças e jovens que eu puder através da minha música e pintura.

■ Quando que será o Heritage Music Festival deste ano?

I: Ocorrerá no dia 23 de junho (dom) no palco especial do Teatro Kawaguchiko Stellar, onde também farei uma apresentação. Programamos diversos eventos como oficinas e barracas de comidas no espaço livre externo. Recomendando a todos que participem e se divirtam!

<http://heri.jp/>

Antes de realizar o Festival deste ano, irei pessoalmente à escola fundamental de Phum Chreh, Camboja, entregar a arrecadação do concerto de caridade do ano passado!



Facebook do Associação Internacional de Yamanashi

Comunicados do Centro Internacional de Yamanashi, informações sobre intercâmbio, cooperação internacional e coexistência multicultural na Prefeitura entre outros estão no Facebook. Não há necessidade de criar uma conta no Facebook. Para as pessoas com conta, favor clicar no botão de 'curtir'.

<https://www.facebook.com/YamanashiInternationalAssociation>

Consultas e aconselhamentos jurídicos gratuitos

Serviço de consulta e aconselhamento jurídico sobre diversos assuntos, gratuito para estrangeiros residentes em Yamanashi.

Consultas: *Consultas somente c/ agendamento

- 1ª quarta-feira do mês 18:30h às 21:00h (agendar até terça, 17h)
- 3ª domingo do mês 13:00h às 16:00h (agendar até sexta, 17h)



Local: Associação Internac. de Yamanashi (Kofu, Iida, 2-2-3) / Informações pelo tel: 055-228-5419



Aulas de japonês para estrangeiros

Aulas de japonês para estrangeiros que moram na província de Yamanashi.

※ Aulas Gratuitas

Data: todas às sextas feiras
Horário: das 19:00 às 21:00h

Cooking @ Home by Miriam Keiko Nagai Pimentel

Coxinha (Brasil)



A cozinheira de hoje é **Miriam Keiko Nagai Pimentel**, proveniente de São Paulo (Brasil) e chegou ao Japão em outubro de 2001. Iniciou a faculdade no Brasil e se graduou em letras e pedagogia. Cursa matemática à distância dela unip. Foi coadenedora do Colégio Pitágoras Brasil - Yamanashi e, atualmente, é a representante da Escola Alpes. Seu principal hobbie é ensinar. Hoje, vive com o marido e o filho na cidade de Minami Alps.

Você sabia que o significado da coxinha vem, literalmente, da coxa do frango? Sua origem tem várias histórias, mas a mais interessante é a da cozinheira que para agradar o Conde D' Eu, filho da Princesa Isabel, decidiu transformar a coxa de frango na atual coxinha. Assim, é com prazer que, hoje, apresentamos esse tão tradicional e adorado petisco que é vendido em qualquer lugar e combina com todos os momentos.

Ingredientes (12 unidades)

Massa:
5 batatas inglesas pequenas
200g de farinha de trigo
1 cubo de caldo de galinha
1 ovo
1/2 xícara de leite
2 colheres (chá) de sal
30g de margarina com sal

Recheio:
200g de peito de frango
1 tomate picado
1/2 cebola picadinha
2 dentes de alho picados
1 cubo de caldo de galinha
Salsinha a gosto
Sal, pimenta do reino e açafrão-da-terra a gosto
Para Fritar:
Farinha de trigo; ovos e óleo

Dica!

- Unte as mãos para facilitar na hora de enrolar os salgadinhos.
- Triture bem a farinha de rosca.
- O óleo não pode ser muito quente, se não o salgadinho pode estourar. Jogue um pouco da farinha de rosca no óleo, se ao redor dele formar bolhas, sinal de que a temperatura está boa para fritar.

Modo de fazer:

- Numa panela cozinhe o peito de frango com alguns talos de salsinha, sal, pimenta do reino. Quando o peito estiver cozido, reserve o caldo, retire o peito e o desfie. Enquanto o frango cozinha, descasque as batatas, corte ao meio (diminui o tempo de cozimento) e cozinhe até ficar mole.
- Frite a cebola e os dentes de alho, acrescente o frango desfiado, o tomate picado, o sal, a pimenta do reino, o açafrão e o caldo de galinha desmanchado no caldo do frango cozido, deixando-o cozer até a água secar.
- Amasse as batatas cozidas, acrescente o caldo do

frango cozido e leve ao fogo. Enquanto cozinha, coloque também o leite, a margarina, o sal, a farinha de trigo aos poucos e mexa sempre (evite grudar a massa no fundo da panela). Por último, quando a massa já estiver firme, misture o ovo.

- Quando a massa desgrudar da panela, reserve e deixe esfriar (facilita na hora de rechear). Quando a massa estiver fria, faça bolinhas, abra-a em círculos, recheie e feche a massa no conhecido formato pontiagudo.
- Enfarinhe (farinha de trigo → ovo → farinha de rosca) e frite em óleo (temperatura 170 °C). Pronto! Delicie-os quentinhos porque são mais gostosos assim!

For the interview, we asked him about his passionate work in music, Cambodia, and disaster recovery efforts.

You are involved in a wide-range of activities. What activities are you planning for this year?

Basically, it's to hold my head up high and continue working and going forward on my projects. I want to keep expressing my thoughts and emotions through my music and art. Also, through the volunteers of the charity concert at the Heritage Music Festival, the volunteers and I have managed to raise enough proceeds to build a school in Cambodia. However, it's not the building of the school that's difficult, it's maintaining it.

In order to maintain the school, you need money for electricity, teachers' salaries, and school supplies for children, etc., so I think it's really important to visit the school every year, help support the school, and understand the conditions there so others know what needs to be done.

Can you tell me about the two Fukushima cows, Fuku-chan and Shima-chan, and your mission to help in recovery efforts in disaster-stricken areas?

After the earthquake, two cows were sent as refugees from Iitate Town, Fukushima. Their names are Fuku-chan and Shima-chan. They are sheltered on unused agricultural land in Minami Alps City, where we made a hut for them, a fence, and I even wrote songs for them. We are also steadily working on turning it into a farm for them. My dream is for them

to be able to return home to Fukushima, but who knows when that will be. However, the important thing now is that they are happily living here in Yamanashi. That's a wonderful thing.

You often visit schools of all levels and interact with children.

Yes, I do. I'm asked to visit schools to present about international understanding and the like. I use these visits as an opportunity to discuss with the students about my experiences regarding Cambodia and about Fuku-chan and Shima-chan. I didn't directly experience Cambodia's civil war, nor am I an expert on nuclear energy. Even my music is new and has no long history. However, I have seen with my own eyes that, no matter what conditions the children of Cambodia are living in, they are resolutely living their lives. I just want to show to as many children as possible the ever important "stories of life" through my music and pictures.

When is this year's Heritage Music Festival?

It's on June 23rd, at the Special Tent Stage in Kawaguchiko Stellar Theater. There are many events, including work shops and food shops at the flea market. I will also be performing. I recommend everyone to come and have a great time!

<http://heri.jp/>

Before the Festival, I will go to the elementary school we built in Phum Chreh, Cambodia, and directly deliver the proceeds from last year's charity concert!



Ken'ichi Iwasaki
Singer/songwriter, born in Minbu Town. He participates every year in a volunteer-organized charity concert called the Heritage Music Festival. The festival's proceeds go to building and maintaining a school in Phum Chreh, Cambodia. He also regularly visits Cambodia almost every year, and helps out in maintaining the school and furthering children's dreams. After the Great East Japan Earthquake, two cows, nicknamed Fuku-chan and Shima-chan, were sent from Iitate Town in Fukushima. From that, he seized upon the chance to help in recovery for the disaster-stricken regions by creating the "Dream for Fuku-chan and Shima-chan Mission." He currently lives in Chuo City.



Brasil Festa

In commemoration of the 40 years of sister-state relations between Yamanashi and Minas Gerais, we are having a Brazilian culture event in order to promote exchange between the two states. (No entrance fee) Come and enjoy a Samba or Bossa Nova show, Churrasco, tropical drinks and a lot more!!

Date : June 29th, 2013 from 12:00 to 15:00

Location : Yamanashi International Centre
(2-2-3 Iida, Kofu)

Tel. 055-228-5419

In association with: Yamanashi Brazilian Association

< Schedule >

- ★ Samba show by G.R.B.E.S DOMINGUEIRO DO SAMBA
- ★ Bossa Nova performance by Nanamari
- Capoeira (Brazilian martial art that combines elements of dance and music)
- Performance and exhibition by Brazilian children
- Game corner (for kids)
- Brazilian food corner
- Minas Gerais corner
- Brazilian tourism corner



Coxinhas (Brazilian Chicken Croquettes)

Cooking @ Home by Miriam Keiko Nagai Pimentel

Coxinhas are small and savory Brazilian snacks that you can eat at any time of the day. It is a really good party food. The name "coxinha" derives from the snack's peculiar drop shape, which mimics a chicken drumstick.

Ingredients (for 4 people)

Filling:

- Chicken breast (200g)
- 1 small tomato (chopped)
- 1 small onion (chopped)
- 1 garlic glove (chopped)
- 1 cube of chicken stock
- Parsley
- Salt, pepper and turmeric
- Water

Dough:

- 5 potatoes
- Milk (half a cup)
- Flour (200g)
- 1 cube of chicken stock
- Margarine (30g)
- Salt

Deep Frying:

- 2 eggs
- Breadcrumbs
- Oil, Flour

Tips !

- When making the coxinhas, put a little bit of oil in your hand so it doesn't stick.
- The breadcrumbs need to be very small.
- Fry it slowly at 170 ° C, because if fried at a higher temperature, the coxinhas will burst.
- Adding cheese on top of the filling makes it even tastier! ^^

Instructions:

● **Filling**

In a saucepan, cook the chicken breast in water with salt, pepper, and a few stalks of parsley. When the breast is cooked, set aside the cooking water, remove the breast and shred. Stir-fry the onion and garlic cloves. Add the shredded chicken, chopped tomatoes, salt, pepper, turmeric and the cube of chicken stock diluted in 2 tablespoons of the cooking water. Cook until the water dries.

● **Dough**

While the chicken is cooking, peel the potatoes, cut it in half (this decreases the cooking time) and boil until soft. Mash the boiled potatoes and add the rest of the

cooking water. While cooking, gradually add the milk, margarine, the cube of chicken stock, salt, and flour and stir (avoid getting the dough stuck to the pan). Add the egg and mix.

When the dough is no longer sticking to the pan, set it aside and let it cool, since this makes it easier to hold. Once the dough is cold, you can make the coxinhas! Take a tablespoon of dough and flatten it in your palm. Put a teaspoon of filling in the middle of the dough and roll it into a teardrop shape.

● **Deep Frying**

Roll the coxinhas in flour, then in egg, and then in breadcrumbs and fry in oil (temperature 170 ° C). Eat them warm because they are delicious!



Miriam Keiko Nagai Pimentel grew up in São Paulo, Brazil. She came to Japan in October, 2001, and was a coordinator at the Colegio Pythagoras Brazil-Yamanashi School. She is now the principal for Alps Gakuen School. She has a university degree in linguistics and pedagogy and is currently taking an online course for a mathematics degree and her hobby is learning. She currently lives in Minami Alps with her husband and son.



岩崎けんいち

身延町生まれ。愛宕山からカンボジアまで独自の視点で愛を歌うシンガーソングライター。有志のボランティアが集まり、皆で作りに上っているチャリティーコンサート『ヘリテージ・ミュージック・フェスティバル』に毎回参加し、その収益金でカンボジアのチェレ村に校舎を建設。ほぼ毎年カンボジアを訪れ、学校の維持とカンボジアの子どもたちの夢のお手伝いを行っている。東日本大震災後、福島県飯館村より牛2頭がやってきたことを機に、被災地復興を願う福ちゃん島ちゃんの夢大作戦！を展開中。現在、中央市在住。

2011年11月、国際交流協会が実施した「カンボジア・スタディ・ツアー」では、音楽交流を中心としたコーディネーターを務めてくれた岩崎さん。彼の奏でるギターの音色と歌声に人々が集まり、自然と笑顔であふれていました。音楽は言葉や国を越え、互いの距離をぐっと縮めてくれる、過去の歴史に負けない力強いカンボジアの人々と触れ合うことができた、爽やかなスタディツアーとなりました。

今回は、現在、岩崎さんが熱く取り組んでいる音楽、カンボジア、被災地復興支援などお話を伺いました。

■ 幅広くさまざまな活動を展開していますね。今年はどんな活動を考えていますか？

基本的には、今していることを「続けていく」ことですね。それも胸を張って、堂々と。自分の目で見て、感じたことを音楽や絵で表現していきたいです。ヘリテージのメンバーたちと毎年チャリティー・コンサートをその収益でカンボジアに学校を作りましたが、作ることはさほど難しいことではないんです。難しいのはそれを維持していくこと。続けていくためには光熱費、先生への給料、子どもたちの教材費などお金がかかります。毎年現地に赴き、必要とするサポートをする、そしてその状況をきちんと伝えていくことが大事だと思っています。

■ 被災地復興を願う福島の牛2頭（福ちゃん、島ちゃん）の夢大作戦とは？

震災後、2011年3月30日に福島県飯館村から2頭の牛が避難してきました。福ちゃん、島ちゃんです。南アルプス市の遊休農地を活用して、仲間と小屋を作り、歌も作り、最近では柵を作り、地道に牧場作りをしています。夢は、2頭を福島に戻してあげること、いつになるんでしょうね。でも大切なことは、今、山梨のこの地で、福ちゃん、島ちゃんが、元気に「生きている」ということ。すごいことです。

仲間たちと作った「牛に願いをバンド」。4月中旬、被災地福島県いわき市でライブをしてきました。新しい希望を掴むためにもきっかけになってほしいという願いもありました。あれから2年、決して短いものではありませんでしたが

またここから始まるような繋がるような気がしています。『みんな一緒に生きること』福ちゃん島ちゃんから教えてもらったメッセージです。

■ 小・中学校、高校、支援学校等を訪問し、子どもたちと交流をしていますね。

学びの時間や国際理解の時間に呼んでもらっています。僕が体験した今のカンボジアのこと、福ちゃん島ちゃんのことを知ってもらう機会としています。僕はカンボジアの内戦を体験したわけではないし、原発の専門的知識もない。僕の音楽も新しいもので歴史もない。けれど、どんな状況下にあってもたくましく生きているカンボジアの人々や子どもたちのことは、この目で見て知っています。今ある大切な「命のお話」を、音楽や絵画などを通して多くの子供たちに知ってもらいたい、ずっと伝えていきたいですね。

■ 今年の「ヘリテージ・ミュージック・フェスティバル」はいつですか？

6月23日（日）、河口湖ステラシアター特設テントステージです。フリーマーケットにワークショップ、フードショップなどたくさんのイベントもありますよ。僕は、夕方から出演予定です。ぜひ多くの皆さんにきてもらいたいです！

<http://heri.jp/>

このフェスの前に、昨年のチャリティーコンサートの収益金をカンボジア チェレ村の小学校へ直接届けに行ってきます。



岩崎けんいち BLOG
愛をご馳走しまSHOW!!

<http://blog.livedoor.jp/aigochi/>

クッキング@ホーム



Miriam Keiko Nagai Pimentel

ナガイ ビメンテル ミリアン ケイコさんは、ブラジルサンパウロ出身。2001年に10月に来日し、在日ブラジル人学校 コレージュ・ピタゴラス・ブラジル山梨校コーディネーターを経て、現在、アルプス・学園代表。趣味は学ぶこと。通信教育でブラジルの大学に籍を置き数学を専攻しています。現在、ご主人、長男と南アルプス市在住。

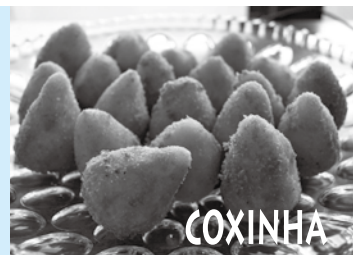
「コシーニャ」*ブラジル料理 材 料(約4人分/12個)

- ★具
鶏胸肉・・・200g
トマト(よく熟れたもの/ざく切り) 小1個
たまねぎ(みじん切り)・・・1/2個
にんにく(みじん切り)・・・1片
コンソメ・・・1/2個
イタリアンパセリ・・・適量
塩、こしょう、ターメリック・・・適量
- ★生地
じゃがいも・・・5個
牛乳・・・1/2カップ
小麦粉・・・200g
コンソメ・・・1/2個
卵・・・2個
パン粉(細目)・・・適量
マーガリン・・・30g
塩・・・小さじ1/2
サラダ油・・・適量

ささみ状にした鶏肉を茹でたジャガイモを潰したもので包み、油で揚げたブラジル風コロッケ。主に軽食として食され、パベル(カフェ)などで提供されています。コシーニャとは「鶏のもも」の意味。ブラジルでは3時のおやつ時間になると売りにやってくるほか、サッカー場などで売られています。コシーニャにはガラナジュースが合うそうです。

作り方

- 具作り/鶏胸肉をイタリアンパセリを、2,3茎入れた塩水でゆで、身を細かくほぐしておく。(ゆで汁は捨てないこと)
- フライパンに油をひき、玉ねぎを炒め、にんにくをいれ、香りが出てきたところでコンソメを加え、水分が足りないようなら、ゆで汁を少しずつ加えながら炒める。みじん切りのイタリアンパセリ、身をほぐした鶏肉、ターメリック、トマトを加え、水分がなくなるまで炒める。塩、こしょうをし、味を整える。
- 生地作り/じゃがいもをゆで、丁寧につぶしておく。その中へ鶏肉の煮汁をじゃがいもがかぶる程度まで加え、火にかけ、沸騰してきたら小麦粉を少しずつ加え粘りが出るまで混ぜる。牛乳、マーガリン、塩を入れてさらに混ぜ合わせる。
- まな板の上に生地をのせ、よく練り込み、冷ました具を包んで形を整える。溶いた卵にくぐらせ、細かくしたパン粉をつけ170℃の油でゆっくりと揚げる。きつね色になったらでき上がり！あつあつをどうぞ！



COXINHA

ポイント！

- 包むときは手に油をつけると作業がラク！
- 衣のパン粉は細かくしておくこと！
- 170℃の油でゆっくり火を通すこと！高温だと破裂してしまいます。

伝えたいをカタチにする一滴

<http://www.ozp.jp>



出版 印刷 紙工
有限会社 オズプリンティング

☎ 055-235-6010(代)

〒400-0032 甲府市中央3丁目8-10 FAX:055-232-4098 E-mail: info@ozp.jp

Information

山梨県ミナスジェライス州姉妹締結 40 周年記念

ブラジルフェスタ

山梨県 ミナスジェライス州姉妹締結 40 周年を記念して、両県州の交流の促進を図ることを目的に、ブラジル文化をテーマとしたイベントを開催します。

ブラジル音楽を代表するサンバのショーやボサノバの音色を、シュラスコ（ブラジル BBQ）やトロピカルドリンクを味わいながらお楽しみください。

日時 平成 25 年 6 月 29 日（土） 12:00～15:00

場所 県立国際交流センター Tel. 055-228-5419

- サンバショー by G.R.B.E.S DOMINGUEIRO DO SAMBA
- ボサノバ by ナナマリ
- カポエラ by カポエイラ ビソウロ ジャパン
(武術やダンス、音楽がミックスされたブラジルの伝統文化)
- ブラジルの子どもたちによるパフォーマンス、絵画展示
- 子どもたち向け ゲームコーナー
- ブラジル料理コーナー
- ミナス・ジェライス州紹介
- ブラジル観光地紹介コーナー

協力 山梨県在日ブラジル人協会



Yamanashi & Minas Gerais

1973 年（昭和 48 年）研磨・宝飾産業が盛んな山梨県に対し、ミナス・ジェライス州は貴金属の原石供給地であることから姉妹締結が結ばれました。



facebook はじめました！ YIA : the Facebook Page



国際交流協会からののお知らせの他、県内の国際交流・協力、多文化共生に関すること、多言語情報などを皆さまと共有していきます。facebook に登録していなくても閲覧が可能です。登録している方は、ぜひ「いいね！」をしてくださいね。

It delivers news from the Yamanashi International Association about international events happening in the prefecture. The page can be seen even by those without a Facebook account. If you are registered, please don't forget to click the "like" button ↓

<https://www.facebook.com/YamanashiInternationalAssociation>

国際交流センターをご利用下さい

国際交流センター会議室の貸し出しを行っています。

<http://www.yia.or.jp/kaigishitu.html>（詳細はこちらへ）

会議室使用料

	午前	午後	夜	全日	超過料金
	9:00a.m. } 12:00a.m.	1:00p.m. } 5:00p.m.	6:00p.m. } 9:00p.m.	9:00a.m. } 9:00p.m.	1時間 Per hour
大会議室 Large Conference Room	2,200円	3,310円	3,310円	8,830円	730円
小会議室 Meeting Room	720円	1,100円	1,100円	2,910円	240円

会員登録をありがとうございました！

個人会員

2月～4月 22名

団体会員（入会順・敬称略）

2月 笛吹市御坂国際交流協会 南アルプス市国際交流協会
HIAIDA GROUP

3月 山梨県高等学校教育研究会 国際教育研究部会
山梨県中国語・国際交流会 北杜市国際交流委員会
山梨県ボランティア協会

4月 山梨青年海外協力隊協会 多文化共生ネットワーク「地球村」

1969年設立

リフォーム実績500件以上！

信頼と実績、まかせて安心！



KOFU
JUTAKU
SETSUBI

親切な街の
水道工事屋さん
水廻りの修理はお任せ下さい！



TOTO リモデルクラブ会員

甲府市上下水道指定工事店
甲府住宅設備株式会社

〒400-0047 甲府市徳行二丁目 10-40
TEL.055-228-8821 (代)

リフォーム部門 楽水クラブ

0120-86-3246

6月

国際サロン「ブラジル フェスタ」

今年、山梨とミナス・ジェライス州は姉妹締結40周年を迎えます。ブラジルの音楽や料理を楽しみながら、ブラジル出身の外国人住民の皆さんと交流を図ります。

とき 6月29日(土) 正午～3時
ところ 県立国際交流センター

7月

外国語講座「TOEIC スキルアップ講座」

TOEICスコア500～600点台を目指している方を対象に開講します。点数が高い方で有効な練習方法を模索している方にもおすすめです。

とき 7月6日～8月24日(全土曜日/8回)
午後2時～4時
受講料 会員8,000円/非会員9,000円
ところ 県立国際交流センター 定員15名

外国文化講座「Italian Culture」

イタリアの歴史文化、人々のライフスタイル等に触れながら「イタリア」を学ぶ講座です。

※ 講座は日本語で行います。

とき 7月20、27、8月3、27日(全土曜日/4回)
午前10時～11時30分
受講料 4,000円
ところ 県立国際交流センター 定員15名

8月

災害時における外国人住民キーパーソンの役割を学ぶセミナー「避難所宿泊体験」

災害弱者となりがちな外国人住民や観光客を支援する通訳ボランティア人材を育成するため、その役割や通訳の基礎を学ぶセミナーを開催します。

とき 8月24日(土)～25日(日)
ところ 甲府市内

問合せ:

(財)山梨県国際交流協会
Tel.055-228-5419 / Fax.055-228-5473

Free Legal Consultation for Foreigners - on Wednesdays and Sundays

Time: Every first Wednesday of the month, 18:30~21:00 and every third Sunday of the month, 13:00~16:00

Location: Yamanashi International Centre

Consultant: Johnny Hayashi

The consultation is available in English, Indonesian, Portuguese, Spanish and Japanese. The service is FREE OF CHARGE.

* Mr. Hayashi is accompanied by other legal professionals.

Japanese Language Class

Time: Every Friday night, 19:00~21:00

Location: Yamanashi International Centre

The class is for foreign residents in Yamanashi and is FREE OF CHARGE.

June

International Salon "Brasil Festa"

In 2013, we will celebrate the 40th anniversary of the sister-state relations between Yamanashi Prefecture and Minas Gerais State. Come and enjoy Brazilian music, dance and food while spending time with Brazilians living in Yamanashi.

Time: Saturday, June 29th. 12:00~15:00

Location: Yamanashi International Centre

August

Seminar on the role of a foreign resident key person during natural disasters

"Shelter Accommodation Experience"

Targeted at foreign key persons and foreign community supporters. Experience shelter accommodations, disaster drills with rescue training and rice distribution.

Date: Saturday, 24th~Sunday, August 25th

Location: Kofu City

Inquiry & Application:

Yamanashi International Association

Tel: 055-228-5419 / Fax: 055-228-5473

Aulas gratuitas de japonês

Data: todas as sextas-feiras, das 19 às 21h.

Local: Centro Internacional de Yamanashi

Público-alvo: todos os estrangeiros residentes na província e que tenham interesse em aprender o idioma japonês. O curso é gratuito.

Junho

Festival do Brasil

Evento em comemoração dos 40 anos do acordo de irmandade entre a Província de Yamanashi e o Estado de Minas Gerais. Venha interagir e se divertir com música, dança e comidas típicas brasileiras.

Data: 29 junho (sáb), 12:00h às 15:00h

Local: Centro Internacional de Yamanashi

Julho

Seminários para estrangeiros aprenderem como se comportar num desastre

- Experimentando os abrigos

Treinamento, com duração de dois dias e realizado no abrigo, é destinado aos estrangeiros aprenderem a como cozinhar, escapar e resgatar alguém em momentos de desastre natural.

Data: 24 e 25 agosto (sáb. e dom.)

Local: Cidade de Kofu

Informações & Inscrições:

Associação Internacional de Yamanashi

Tel: 055-228-5419 / Fax: 055-228-5473



編集後記

豆を挽き、フィルターでコーヒーをいれるようになってからそろそろ1年。気ぜわしいだけの朝が楽しみになりました。

昨年、外国文化講座のひとつとして開講した「コーヒー文化講座」。基本を学びながら、厳選された豆で丁寧にいれる講師に職人を感じ、産地によって異なる豆の味の深さにコーヒー文化の厚みを感じました。心地よいと思えることは丁寧に続けていきたいと思っているこの頃。いくつになっても?好奇心いっぱいでありたいものです。

今年度もコーヒー文化をはじめ、ワイン文化や異文化に触れる講座、語学講座など開講、また国際交流・協力、多文化共生など多彩な事業を実施していきます。参加していただく皆さんの目線に立ち、コンセプトをきちんと実感いただけるような企画作りを目指したいと思います。

国際交流センターを利用している方々からの要望にお応えして、階段に手すり(1階→2階)を設置しました。これからも来館いただく皆さんに気持ちよくご利用いただけるよう心がけてまいります。

雨宮

Yamanashi

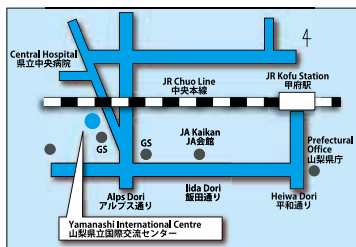
2013年6月・7月・8月号

- 発行 財団法人山梨県国際交流協会
- 編集 雨宮由里恵
- 協力 ダニエラ 菊地
アミナ・ダンテ
エイミー・ウェンユエ・チェン
ジェフリー・ファン
- イラスト 松岡瑠璃子
- Published by / Publicação e distribuição
Yamanashi International Association
Associação Internacional de Yamanashi
- Edited by / Editorial
Yurie Amemiya
- Translated by / Tradução
Daniela Kikuchi, Amina Dante
Aimee Wenyue Chen, Jeffrey Fang
- Illustrated by / Arte
Ruriko Matsuoka

The International centre is open daily from 9:00am to 9:00pm except on Mondays and on the day following a national holiday.

URL www.yia.or.jp

MAIL webmaster@yia.or.jp



〒400-0035 甲府市飯田2-2-3

tel 055-228-5419 fax 055-228-5473

2-2-3 Iida, Kofu-Shi, Yamanashi-ken,

Japan 400-0035